

公開中、特別企画!

いつか会える、その日までー

【10/11(木)夜】映画「僕の帰る場所」 SWITCHインタビュー@ミャンマー料理レストラン

映画プロデューサー、NGOスタッフと語ろう！食べよう！

行定勲監督が「ドキュメントとフィクションの境界をたどりながら生々しく描いた傑作だ。子どもたちの演技を超えた演技は右に出る映画なし」と絶賛した映画「僕の帰る場所」一。SWITCHインタビュー形式で、プロデューサーの渡邊一孝と映画主催NPO代表の佐藤華子が、メイキング映像を交えて、現地で行った丁寧なフィールドワークとゼロから映画製作を始めた経緯についてお話しします。また、15年以上ミャンマーでのボランティア活動続ける、NGOソシア代表の甲野綾子と、各種ボランティア活動をしつつ仕事でミャンマーと接点のある小池涼子から、活動継続の理由とミャンマーの人々とのエピソードについてお話しします。おいしいミャンマービールorジュース、ミャンマー料理を囲んで楽しく語り合いませんか？

【プログラム】

- 19:00-19:30 NGOスタッフヘインタビュー
「活動が15年以上、続いているのはなぜ？」
- 19:30-20:00 食事&歓談
- 20:00-20:30 映画スタッフヘインタビュー
「ミャンマーに行ったことがなかったのに、映画をつくれたのは、なぜ？」
- 20:30-21:00 食事&歓談&予告編上映
※ご希望の方には終了後、映画「僕の帰る場所」の前売り券を販売いたします

【話し手プロフィール】



●渡邊一孝：映画プロデューサー。周りに無理だと言われながらも、ミャンマーをテーマに撮ると決めてゼロから企画・製作。完成後には各映画祭をまわり、東京国際映画祭でアジアの未来作品賞等を受賞するなど、高い評価を得る。

- 佐藤華子：映画主催NPO代表。行政書士として主にミャンマー人のビザ取得をサポート。映画のミャンマー語監修も担当。
- 甲野綾子：亜細亜大学在学中にミャンマー子ども支援NGO立ち上げ。仕事の傍らNGOと地元こども食堂の運営にも関わる。
- 小池涼子：亜大在学中にNGOアクションのフィリピン事務所でインターン。卒業後、働きながら各種ボランティアを継続。

10月11日(木) 19時~21時

- ・場所：ミャンマー料理レストラン「ルビー」 JR高田馬場駅より徒歩5分
- ・参加費：1000円 (ワンドリンクと揚げ物代として。追加は各自にてご注文ください)
- ・要事前申込：sosia_ngo@yahoo.co.jp

【共催】NGOソシア、NPO法人日本・ミャンマーメディア文化協会